

# 記事の書き方

文 編集部 ほげ

## 1 まずはじめに

### 1.1 pL<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X を使う

#### macOS・Linux

`article_name` は適当な名前として、以下のようなコマンドでブランチを分けましょう。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 autoconf
7 ./configure
```

#### Windows

WORD クラスファイルは Windows でもコンパイルすることができます。次のように `cmake` を使います。

```
1 git submodule update --init
2 git checkout -b personal/username/article_name
3 cd ./articles
4 cp -r ./hinagata ./my-article-name
5 cd ./my-article-name
6 cmake -DENABLE_LUATEX=OFF .
```

### 1.2 選択: LuaL<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X を使う

WORD では新たに LuaL<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X が使えるようになりました。使い方は、`./configure` のかわりに `./configure --enable-luatex` としてください。Windows の場合は、`cmake -DENABLE_LUATEX=OFF .` のかわりに `cmake -DENABLE_LUATEX=ON .` としてください。

## 2 記事を書く

記事を書いたら、`make`コマンドでビルドできます。Windows の場合は `cmake` コマンドでビルドします。

### 2.1 macOS・Linux

```
1 git add *
2 make
```

### 2.2 Windows

```
1 git add *
2 cmake --build .
```

これで `main.pdf` が生成されれば成功です。あとは `main.tex` を編集すれば記事が出来ます。

## 3 Git サーバに push する

記事のキリの良いところで `git push` するといいいのですが、最初の `push` の時には、`origin`<sup>\*1</sup> に新しいブランチを登録する必要があります。それは以下のようにしましょう。

```
1 git push origin personal/username/article_name
```

`push` を成功させた場合には、ビルドの結果が `slack`<sup>\*2</sup> の `#jenkins` チャンネルに流れます。`slack` を見えない場合は、<https://jenkins.word-ac.net/job/LaTeX/> および <https://gitiles.word-ac.net/> を見ると良いでしょう。

---

\*1 ここでは WORD の Git サーバである `gitolite.word-ac.net` のことです

\*2 <https://word-ac.slack.com>

## 4 トラブルシューティング

### 4.1 偶数頁

編集作業をしていると、レイアウトの問題で偶数頁から開始していただくことがあります。その場合の対処法は、 $\text{\TeX}$  の処理系によって以下のように異なります。

#### $\text{\pL\TeX}$ を使う場合

その場合は、プレアンブルに以下を追加してください。

```
1 \setcounter{page}{2}
```

#### $\text{\Lua\TeX}$ を使う場合

$\backslash\text{documentclass}$  のオプションに `swapheader` をつけることで簡単にできます。

```
1 \documentclass[swapheader]{word-lua}
```

## 5 鍵の登録

Git サーバに鍵を登録しないと、push できません。もしそれが原因でつまっている場合には、誰か権限を持っていそうな人に頼んで登録してもらいましょう。2016 年 6 月現在では、pi8027, yyu, ioriveur, shinkbr, osyoyu, chris, nymphium が部員を登録できます。鍵が変わった場合も声をかけましょう。

## 6 他の問題について

問題があれば slack の #latex チャンネルや、編集会議で聞くと良いでしょう。

直接詳しい人に SNS で聞く場合、@\_yyu\_<sup>\*3</sup> へ投げると早い。word-lua に関しては@Nymphium<sup>\*4</sup> か@azuma962<sup>\*5</sup> へ。

<sup>\*3</sup> [https://twitter.com/\\_yyu\\_](https://twitter.com/_yyu_)

<sup>\*4</sup> <https://twitter.com/Nymphium>

<sup>\*5</sup> <https://twitter.com/azuma962>